

## 第4回諏訪医療圏地域医療構想調整会議 議事録（要旨）

1 日時 平成29年10月16日（月） 午後7時から午後9時まで

2 場所 長野県諏訪保健福祉事務所5階 講堂

### 3 出席者

**委員** 天野直二委員、稲村いづみ委員、岩間智委員、上原万智子委員、大和眞史委員、小口浩史委員、金田照俊委員、小島早苗委員、小松郁俊委員、鈴木正委員、関隆雄委員、竹内武委員、藤森和良委員、増澤功生委員、森林美恵委員、矢澤正信委員、山田雄三委員、吉澤徹委員（欠席 岩崎眞明委員、林隆廣委員）

**長野県** 諏訪保健福祉事務所長 白井祐二、諏訪保健福祉事務所副所長 熊谷健吉  
健康福祉部医療推進課課長補佐兼医療計画係長 下條伸彦 他

### 4 議事録（要旨）

#### （1）会長の選任

（山田会長職務代理）

小口会長の辞職に伴いまして、現在会長が空席となっております。

調整会議の会長は、要綱第4の規定により委員が互選するとされています。いかがしたらよいでしょうか。

（関委員）

地域医療構想の推進等が中心議題になると思います。病院、診療所、医師会、市町村、社協等が一緒になって、包括的に地域医療や福祉を推進する必要があることから、会長には、前回同様、長野県地域包括医療協議会支部諏訪地区協議会会長が就任することとし、現会長の岡谷市医師会会長の山田委員を御推挙します。

（山田会長職務代理）

関委員から御発言がありましたが、皆さんいかがでしょうか。（異議なしの声）

それでは委員各位のご賛同をいただきましたので、私が会長の任に就かせていただきます。

よろしく願いいたします。

（山田会長）

議事に入る前に、要綱第4の3により会長は会長代理をあらかじめ指名することとなっておりますので、ここで指名させていただきます。

長野県地域包括医療協議会支部諏訪地区協議会会長は3つの医師会長の持ち回りとなっており、次期会長は諏訪市医師会となることから、小松委員にお願いしたいと思います。

#### （2）長野県諏訪医療圏地域医療構想調整会議設置運営要綱の改正について

（事務局 資料1により改正箇所、改正理由、今後の協議内容を説明。）

（山田会長）

ただいま資料1について説明がありましたが、特に御質問がございましたらお願いします。

（質問なし）

### **(3) 第7次保健医療計画策定に係る医療連携体制の検討状況について**

(医療推進課下條補佐 資料に基づき保健医療計画策定委員会及びWG会議資料を説明。)

(山田会長)

ただいまの説明について、御質問・御意見等伺いたいと思います。

(大和委員)

資料3-9について、私の専門が循環器なので、国の策定指針の改正で、循環器に関しては慢性心不全等も盛り込まれたので、可能なら計画に入れていただきたいです。

(医療推進課下條補佐)

今回、この心血管疾患対策全般が変更されました。御意見をワーキンググループへ伝えたいと思います。

(小松委員)

参考資料1は厚生労働省の指針なのですか。全て県の計画に定めるのですか。

また、19ページでは在宅医療に係る機関に求められる事項として、障害福祉サービスについても盛り込まれていますが、一緒の提供は難しいと考えます。

(医療推進課下條補佐)

国の指針はあくまで助言であり、これを参考として県の計画を策定します。

### **(4) 諏訪医療圏における増床計画について**

(事務局 資料2により協議をする根拠、経過、各病院の増床計画等を説明。)

(山田会長)

この件については、本調整会議で協議・検討する事項となっていますので、ご協議をいただければと思います。

ただいまの説明に、御質問・御意見等がありましたらお願いします。

(小松委員)

本件については、病院が廃止する前から、担当医師会として病床の存続に向けた努力をしてきました。

今回の増床意向調査については、病院廃止後に諏訪保健福祉事務所から文書にて情報提供を受けましたが、今後、担当医師会に対しては、文書だけでなくあらかじめ早い段階から連絡、打ち合わせを行うなど、より情報共有を密にしていきたいです。

(山田会長)

ほかに御発言がないようですので、この件については、調整会議としては地域医療構想の達成の推進に資するものと結論させていただきます。

### **(5) 病床数の必要量（地域医療構想）と病床機能報告の関係の整理について**

(医療推進課下條補佐 資料3により、地域医療構想に基づく病床数を目指すのではなく、介護療養病床の転換を注視していくこと、国で病床機能の基準の明確化について検討中のためその動向を見守ること、人口構造変化による入院患者の減少や疾病構造の変化に対応した医療提供体制の取組みが必要となることから、調整会議では、医療提供体制等の課題の具体化や課題に

関する取組みについて情報共有・検討をしていく必要があることを説明。)

(山田会長)

ただいまの説明に、御質問・御意見等がありましたらお願いします。

(大和委員)

病床機能報告について、今年度の報告マニュアルが届きましたが、病棟の機能判断に医療資源投入量も入っています。病床機能報告は、医療提供体制の整備に当たり参考となるものであることから、毎年判断を変えて機能区分の申告を変えるのはよくないと思います。何かいい方法はないですか。

(医療推進課下條補佐)

病床機能の基準の明確化については、現在国で整理をしているところです。国の事務連絡でも、病床機能報告と単純に比較するのではなく、内容を分析して必要な医療提供体制を議論していくこととされています。県としても今後の検討に資する様々なデータを出していきたいと思えます。

(小松委員)

病床の機能区分や必要量については、病院の経営に関わるため、公開の場で議論しづらいと感じています。

(医療推進課下條補佐)

調整会議の開催方法については、様々な運用が考えられます。病院が集まって話をするなど、柔軟な運用が可能です。

(小松委員)

退院調整について、諏訪日赤を退院すると、下諏訪や岡谷の病院をまわって自宅に戻ることが多いため諏訪市だけでは退院調整が難しいです。複数の市町村による検討の場があれば、もう少し病床の機能を活かした退院調整ができるのではないかと思います。

## **(6) 地域医療構想に記載した課題の具体化等について**

(事務局 資料4により地域医療構想における当地域の医療・介護提供体制の課題について説明。

資料4-1により、課題の具体化等のための参考資料の一例(県医療推進課作成)と、今後、検討に必要なデータがあれば、随時県医療推進課において作成する旨を説明。資料4-2により、委員に対して実施した在宅医療等アンケートの集計表について説明。)

(山田会長)

医師会の話ですが、県医師会には在宅医療推進委員会があり、先般、在宅医療推進に係る実態調査を実施しています。現在、調査結果を報告書に取りまとめ中と聞いています。報告書が作成され次第、資料として提出したいと考えています。

ただいまの説明について、御質問・御意見等がありましたらお願いします。

(質問なし)

## (7) 今後の日程について

(事務局 資料5により次回調整会議の議題(予定)及び日程調整について説明。)

(大和委員)

今回の調整会議で、公的医療機関等2025プランの発表対象が諏訪赤十字病院と富士見高原病院となっています。作成することは病院としても有用だと思いますが、慌ただしく作成して完成度が低いものを公開の場に出すことはできません。どこまでのものを出せばいいのでしょうか。

公立病院は、改革プランを1～2年かけて作成しているはずですが。

また、公立病院プランについてはこの場で説明を受けた記憶がないのですが、なぜ公的医療機関だけこの場での説明が必要なのでしょう。それに、このプランは誰あてに提出するものなのでしょうか。

(医療推進課下條補佐)

今回の文書は厚生労働省から関係する病院へ直接通知され、県には通知したとの連絡があり、調整会議に報告され、議論するとのことでした。

公的医療機関のみこの場で報告・議論するのではなくて、公立病院も報告する必要があると思います。

公的医療機関等2025プランの完成度については国に確認します。

なお、誰あてに提出するというのではなく、この調整会議に報告することとなっております。

(矢澤委員)

日赤は協議をしているとのことでしたが、JA長野厚生連本部はまったく手付かずであり、12月に出すとなると簡単なペーパー程度になってしまいます。当病院としても、どこまで作っておけばいいか知っておきたいです。

(山田会長)

こちらでご用意させていただいた議題は以上ですが、本日の会議全体を通して、委員の皆さんから、何か御発言がございましたらお願いいたします。

(発言なし)

御発言がないようですので、以上をもちまして本日の会議を終了いたします。

【閉 会】